

自治会活動促進事業

会計 款 項 目 【31232】  
01 02 01 10

政 策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施 策	01	地域コミュニティ活動の推進	計画年度	平成17年度 ~		
基本事項	01	自治会活動の活性化	総合戦略	重点事項	○	
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）			H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
市民			<事業内容> ・転入者に町内会・行政区への加入を促すチラシの配付 ・不動産業者に町内会・行政区への加入を促すチラシを配付し、加入を勧めてもらう取組 ・町内会・行政区からの相談に対する対応 ・須賀川市嘱託員親交会に対する助成			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						
町内会・行政区への加入率が上昇し、お祭りや行事といった地域コミュニティ活動が活性化されています。						
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	転入窓口でのチラシ配付枚数		枚	1,000	1,000	1,000
成果指標	自治会加入率		%	74.3	74.4	74.6
事業費			千円	2,902		
	うち一般財源			2,902		
備考						

地域コミュニティ活性化推進事業

会計 款 項 目 【30091】  
01 02 01 10

政 策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施 策	01	地域コミュニティ活動の推進	計画年度	平成17年度 ~		
基本事項	01	自治会活動の活性化	総合戦略	○	重点事項	○
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）			H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
町内会・行政区、地域コミュニティの活性化に関する取組を実施する団体			地域コミュニティの活性化に資する事業を計画している団体からの相談に対して対応するとともに、事業実施の際には、要綱に基づき経費の助成を行います。 <補助内容> ・ふるさとづくり支援事業補助金 ・ふるさとづくり事業 補助率9/10以内、上限1,000千円、同一事業については3年間まで申請可能 ・花いっぱい推進事業 補助率10/10以内、上限150千円 地域づくりアドバイザーを設置し、町内会・行政区の支援強化を図ります。			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						
自分たちの地域は自分たちで考えるという意識の醸成がされるとともに、地域コミュニティの活性化が図られています。						
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	補助額		千円	13,730		
成果指標	補助事業実施件数		件	40	42	42
事業費			千円	15,080		
	うち一般財源			15,080		
備考						

集会施設整備補助事業

会計 款 項 目 【30092】  
01 02 01 10

政 策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施 策	01	地域コミュニティ活動の推進	計画年度	平成17年度 ~		
基本事項	01	自治会活動の活性化	総合戦略	重点事項	○	
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）			H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
町内会・行政区			集会施設の新築・改築・増築・修繕等を実施する町内会・行政区に対し、補助要綱に基づき事業費の一部を補助します。			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						
地域コミュニティ活動の拠点となる集会所が整備されることで、地域コミュニティが活性化されています。						
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	補助実施件数		件	17	15	15
成果指標	事業実施した町内会・行政区のうち、地域コミュニティが活性化した町内会・行政区の割合		%	100	100	100
事業費			千円	24,086		
	うち一般財源			24,086		
備考						

コミュニティ助成事業

会計 款 項 目 【30093】  
01 02 01 10

政 策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施 策	01	地域コミュニティ活動の推進	計画年度	平成26年度 ~		
基本事項	01	自治会活動の活性化	総合戦略	○	重点事項	○
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）			H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
町内会・行政区、任意団体			（一財）自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」について、団体に対して周知するとともに、応募を考えている団体からの相談に対し、助言や申請の支援を行います。 応募事業が採択された場合の進行管理も行います。			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						
コミュニティ活動が活発になり、地域の活性化が図られています。						
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	市が助言や支援を行った団体数		団体	7	7	7
成果指標	コミュニティ助成事業採択件数		件	4	4	4
事業費			千円	10,300		
	うち一般財源			0		
備考						

市民活動サポートセンター運営事業

会計 01 款 02 項 01 目 10 【30094】

政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施策	01	地域コミュニティ活動の推進	計画年度	平成19年度～		
基本事項	02	市民活動の推進	総合戦略		重点事項	○
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）			H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
市民、市民活動団体			市民活動を実施している又は実施しようとしている市民や団体からの相談対応を行います。 また、登録団体を対象とした研修会や利用者会議の開催のほか、広報紙「サボセンだより」を隔月発行します。 平成27年度から市民活動団体の活動紹介・成果発表を目的として「サボセンフェスティバル」を開催しています。			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						
市民活動が活性化されています。						
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	団体を対象とした研修会、利用者会議の開催回数		回	10	10	10
成果指標	市民活動サポートセンター登録団体数		団体	64	65	67
事業費			千円	4,027		
うち一般財源				3,997		
備考			市民活動とは、市民が自発的に、自分たちの生活やコミュニティを良くするために実施する活動のことです。			

市女性団体連絡協議会設立20周年記念事業

《新規》 会計 01 款 02 項 01 目 14 【31139】

政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施策	01	地域コミュニティ活動の推進	計画年度	平成30年度～平成32年度		
基本事項	03	人権意識の向上と男女共同参画社会の推進	総合戦略		重点事項	
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）			H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
市民、事業者			平成26年3月に策定した「すかがわ男女共同参画プラン21第3次計画」に基づき、また、新たな社会情勢や国の施策を把握し、須賀川市女性団体連絡協議会として、女性の地位向上、男女共同参画社会の形成に向け、取り組みます。 <事業内容> ・若い世代から年配者までを対象とした働き方、生き方改革の理解を促す特別講演会の実施 ・須賀川市女性団体連絡協議会として、新たな社会情勢や国の施策等における最新の課題・トレンドを学ぶため、男女共同参画に係る全国大会に参加			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						
男女共同参画社会の関心が醸成され、一人ひとりがイクボスやワークライフバランスといった働き方、生き方改革を理解し、実践できる社会の形成が図られています。						
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	特別講演会における来場者の参加人数		人	200	200	200
	須賀川市女性団体連絡協議会理事の全国大会の参加人数		人	5	5	5
成果指標	男女共同参画社会が醸成されていると思う市民の割合		%	60	65	65
事業費			千円	994		
うち一般財源				994		
備考						

消防団管理運営事業

会計 款 項 目 【30667】  
01 09 01 02

政 策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施 策	02	防災・減災対策の推進	計画年度	平成17年度 ~		
基本事項	01	地域防災力の向上	総合戦略	重点事項	○	
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）			H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
消防団・消防団員			<事業内容> ・消防団の行事、訓練及び研修 ・防火衣、出動服等の消防装備品の貸与 ・消防車両等の適正な管理 ・団員確保の促進			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						
災害時における機動力の確保・強化が図られています。						
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	団員実員		人	1,119	1,125	1,140
成果指標	消防団定数充足率		%	91.65	92.14	93.37
事業費			千円	37,012		
うち一般財源				33,772		
備考						

消防施設整備事業

会計 款 項 目 【30670】  
01 09 01 03

政 策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施 策	02	防災・減災対策の推進	計画年度	平成17年度 ~		
基本事項	01	地域防災力の向上	総合戦略	重点事項	○	
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）			H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
消防屯所・消防水利（防火水槽・消火栓）			<事業内容> ・消防屯所改築 1箇所 第10分団古館班(築40年) ・防火水槽有蓋工事 1箇所 市野関字前田地内 ・防火水槽補修工事 1箇所 小作田字山ノ坊地内 ・防火水槽撤去工事 1箇所 塩田字中屋敷地内 ・消火栓新設等工事 12箇所 (新設7箇所、更新1箇所、移設4箇所)			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						
消防屯所の整備により、地域防災拠点としての機能が確保されています。 消防水利の整備・更新により、地域の防災力が向上しています。						
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	改築した消防屯所数		棟	1	2	1
	消防水利新設・更新数		基	15	10	10
成果指標	改築保留消防屯所数		棟	1	0	2
	保留消防水利施設数		基	0	0	0
事業費			千円	56,459		
うち一般財源				39,959		
備考						

消防自動車等整備事業

《新規》 会計 款 項 目 【30671】  
01 09 01 03

政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施策	02	防災・減災対策の推進	計画年度	平成17年度～		
基本事項	01	地域防災力の向上	総合戦略	重点事項	○	
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）			H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
消防車両（ポンプ車、積載車）・小型動力ポンプ			消防車両等更新計画に基づき更新します。 ・消防ポンプ自動車 1台 2分団1班 ・小型動力ポンプ積載車 2台 7分団滑川班、9分団狸森2班 ・小型動力ポンプ 1台 第10分団古館班			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			消防力の充実強化が図られ、災害対応力が向上しています。			
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	消防車両購入台数		台	3	1	3
	小型動力ポンプ購入台数		台	1	3	0
成果指標	消防車両更新率		%	100	100	100
	小型動力ポンプ更新率		%	100	100	100
事業費			千円	34,909		
うち一般財源				9,209		
備考						

防災体制推進事業

会計 款 項 目 【30674】  
01 09 01 04

政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施策	02	防災・減災対策の推進	計画年度	平成17年度～		
基本事項	01	地域防災力の向上	総合戦略	重点事項	○	
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）			H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
市民、町内会・行政区			<事業内容> ・自主防災訓練の助言や資器材の貸与等、自主防災組織の育成 ・自主防災組織結成の推進 ・食糧等の備蓄 ・水害及び土砂災害ハザードマップの作成・配付 ・緊急貯水槽の整備（岩瀬公民館）			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			防災意識が向上し、災害時における共助の体制が整っています。			
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	自主防災組織結成済の町内会・行政区		団体	73	78	83
成果指標	自主防災組織率		%	62.93	67.24	71.55
事業費			千円	102,652		
うち一般財源				14,408		
備考						

準用河川笹平川河川改良事業（補助）

会計 01 款 08 項 03 目 02 【30631】

政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	道路河川課		
施策	02	防災・減災対策の推進	計画年度	平成29年度 ～ 平成38年度		
基本事項	03	治水・浸水対策の推進	総合戦略	ウ		
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
準用河川笹平川		準用河川笹平川下流域の浸水被害を軽減するため、本河川に並行している道路下に分水路を設置します。 <全体計画> L=730m 平成29年度 分水路樋門設計 平成30～31年度 樋門ゲート設置 平成31～38年度 分水路設置				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						
下流域における浸水被害の軽減を図ります。						
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	事業進捗率（累計別事業費ベース）		%	15.8	26.8	37.9
成果指標	浸水被害件数		件	0	0	0
事業費			千円	150,000		
うち一般財源				5,000		
備考						



防犯灯設置事業

会計 款 項 目 【30103】  
01 02 01 14

政 策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施 策	03	暮らしの安全対策の推進	計画年度	昭和53年度 ～		
基本事項	04	犯罪に強い地域づくり	総合戦略		重点事項	
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）		H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民、町内会・行政区		町内会・行政区からの防犯灯設置要綱に基づく申請後、現地調査、設置委員会での決定を得て、防犯灯を設置します。				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						
防犯灯の効果的な配置により、犯罪防止と交通の安全確保が図られています。						
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	防犯灯の設置及び引受数（年間）		灯	60	50	50
成果指標	防犯灯の設置数（年度末累計）		灯	7,042	7,092	7,142
事業費			千円	2,614		
うち一般財源				1,307		
備考						



乗合タクシー運行事業

会計 款 項 目 【30108】  
01 02 01 14

政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施策	04	公共交通網の充実	計画年度	平成19年度～		
基本事項	02	公共交通の利便性向上	総合戦略		重点事項	
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）			H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
市民			乗合タクシーは、平成19年度から試験運行を開始し、平成20年度より本格運行を継続中です。須賀川市総合交通活性化協議会を開催し、公共交通事業の検討と運行結果の評価を実施します。 <運行内容> ・運行料金 1回500円 ・運行エリア 6エリア ・4人乗りタクシーを活用（業務委託）			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						
生活路線バス等の運行がない地域において、公共交通の利便性の向上が図られています。						
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	運行便数		便	3,868	3,868	3,868
	須賀川市総合交通活性化協議会の開催回数		回	3	3	3
成果指標	利用者数（4/1～3/31）		人	5,800	5,800	5,800
事業費			千円	17,560		
うち一般財源				17,086		
備考						

循環バス運行事業

会計 款 項 目 【30109】  
01 02 01 14

政策	03	安全に安心して暮らせるまちづくり	担当課	生活課		
施策	04	公共交通網の充実	計画年度	平成24年度～		
基本事項	02	公共交通の利便性向上	総合戦略		重点事項	
対象（誰、何に対して働き掛けるのか）			H30年度の手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
市民			市内東西循環バスの運行を実施します。須賀川市総合交通活性化協議会を開催し、新たな公共交通手段の実施方法の検討と、運行結果の評価を実施します。 <運行内容> 東循環バス（仲の町先回り）（北町先回り） 西循環バス（公立病院先回り）（市民温泉先回り） ・利用料金 1回100円、1日200円 ・運行 6：00～18：00（平日24便、土曜日12便運行）（日祝日、年末年始運休） ・小型バスを活用（業務委託）			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						
中心市街地における公共交通の利便性の向上が図られています。						
指標名			単位	30年度当初	31年度計画	32年度計画
活動指標	運行便数		便	6,468	6,468	6,468
	須賀川市総合交通活性化協議会の開催回数		回	3	3	3
成果指標	利用者数（10/1～9/30）		人	53,000	53,000	53,000
	1便当たりの乗車人数		人	8.2	8.2	8.2
事業費			千円	19,374		
うち一般財源				19,374		
備考						